

## 2023 年度 個人研究実績・成果報告書

2024 年 4 月 23 日

所属	会計ファイナンス 研究科	職名	教授	氏名	吉田 寛
研究課題	継承財に係わる会計報告について				
研究キーワード	継承財 会計報告 政府会計 生物多様性 成果 環境再生 将来の税金 kikyo	当年度計画に対する達成度	2.順調に研究が進展しており、期待どおりの成果が達成できた		
関連するSDGs項目	15. 陸の豊かさを守ろう	11. 住み続けられるまちづくりを	13. 気候変動に具体的な対策を	12. つくる責任 つかう責任	
<p>1. 研究成果の概要</p> <p>良い会計は、提供される品物を良くし、その価格を安くしていく。良い環境会計は、経済主体が生物多様性を回復し、次世代に継承する事を可能にする。良い政府会計は、政府サービスをより良くし、税をより安くする。良い環境会計も良い政府会計も革新の始まりにある。</p> <p>政府会計が担うべき役割とその役割を果たすためにあるべき会計情報はいかにあるべきを啓蒙してきた。海外での啓蒙は Liberty International World Conference でおこなったが、今年度は Palgrave Macmillan 刊 <i>Libertarian Autobiographies: Moving Toward Freedom in Today's World</i> “において活動を紹介する機会を得た。</p> <p>2. 著書・論文・学会発表等</p> <p>(できるだけご記入ください。査読の有無及び海外研究機関等の研究者との国際共著論文がある場合は必ず記載)</p> <p>【論文 (査読あり)】</p> <p>N/A</p> <p>【著書・論文 (査読なし)】</p> <p><a href="#">Jo Ann Cavallo</a> (編集), <a href="#">Walter E. Block</a> “<i>Libertarian Autobiographies: Moving Toward Freedom in Today's World</i>” Palgrave Macmillan 2023/9/8</p> <p>(分担共著)</p> <p>担当したのは、 最終章 Chapter 81 Opening Taxpayer's Eyes pp.485-490</p> <p>【学会発表等】</p> <p>1.August 12, 2023 FinalJapan-Innovation-Summit-2023 において Taxpayers' Day and Children's Day を報告</p> <p>2.Liberty International World Conference 2023 Madrid において “How to shrink Government” を報告</p> <p>3. 2023 年 8 月 5 日 6 日 千葉商科大学で開催した国際公会計学会の事務局を担当した。</p> <p>3. 主な経費</p> <p>Mac mini M2 を購入した</p> <p>4. その他の特筆すべき事項 (表彰、研究資金の受入状況等)</p> <p style="text-align: right;">(本文は<u>2ページ以内</u>にまとめること)</p>					